

# 天文教育 7

2014

*Japanese Society for Education and Popularization of Astronomy*



<投稿> 高等学校国語教科書での天文分野の文章 /

暮らしの中に宇宙を / 土星チョコレート

<報告> 中部支部集会の報告 / SUMMER SONIC 2013 星空観望会

第 14 回こどものためのジオ カーニバル

天文教育普及研究会

## 本誌原稿募集のお知らせ

編集部では下記の原稿を募集しております。会員の皆様からの活発なご投稿をお待ちしております。

1. 原著論文：天文教育・普及について、オリジナル性があり考察が優れ、学術論文として主な内容が印刷発表されていないもの。表題、アブストラクトには英文も付けてください。
  2. 解説記事：天文学や天文教育・普及に関する解説・紹介記事。分量は刷り上がりで6~10ページ程度。
  3. 各種の報告など：支部会やワーキンググループの活動報告、各種のイベントの報告、また天文教育・普及に関する授業の実践例など。分量は刷り上がりで2~4ページ程度。
  4. 書評：天文学や天文教育・普及に関する書籍の紹介。分量は刷り上がりで1ページ程度。
  5. 会員の声：会員の皆様からのご意見・ご感想など。分量は刷り上がりで1ページ程度。
  6. 表紙の写真：タイトルと400字以内の「表紙の言葉」とともにご投稿ください(写真のみでも構いません)。
  7. 情報コーナー（各種会合・イベントの告知など）：支部会やワーキンググループの会合、また天文学に関する各種の会合・イベントなどの情報。分量は任意ですが、スペースの関係で適宜省略させていただく場合があります。会合・イベントの開催日と会誌の発行日(奇数月下旬)にご留意ください。
- ・締め切りは1~3月は原則として奇数月末日、4~7月は偶数月15日。投稿先は post@tenkyo.net です。
- ・広告掲載を希望される方は事務局(jimu@tenkyo.net)までお申込みください。掲載料はB5判1ページ¥20,000-、半ページ¥12,000-、1/4ページ¥7,000-、チラシの折り込み¥20,000-です。
- 本誌に掲載された記事は、1年後以降に当会ホームページ(<http://tenkyo.net/>)にてpdfファイルの形で一般に公開することを予定しております。インターネットでの公開に差し障りのある場合はご投稿の際にその旨ご連絡ください。

### 【編集委員会からのお願い】

『天文教育』の編集は、すべて会員からなる編集委員によって行なわれています。ご投稿の際には以下の点についてご協力いただけますよう宜しくお願ひいたします。

- ・原稿の投稿は、原則としてMicrosoft Wordファイルでお願いします。
- ・執筆用のテンプレートがホームページ(<http://tenkyo.net/>)からダウンロードできます。できるだけこのテンプレートをご利用くださるようお願いします(執筆上の留意点なども記しています)。
- ・充分に推敲を重ねた完全原稿でご提出ください。分量や内容によっては手直しいただく場合もあります。
- ・提出データは必ず各自でバックアップしておいてください。
- ・Word以外に一太郎ファイルやテキストファイルでも受け付けております。
- ・原稿のご投稿やご質問は電子メールにて、下記のアドレスへお願ひいたします。

投稿先・質問先 メールアドレス：[post@tenkyo.net](mailto:post@tenkyo.net)

## 表紙の言葉

### 天の川の「熱い夏」

日時 2011年7月21日21時49分 露出90秒  
Canon EOS5DMkII, ISO2000,  
Nikon AFS-14-24mm F=2.8、撮影地：カヤの平(長野県)

夏の夜、天頂からいて座にかけて天の川が見えている。空の暗いところでは、この天の川の中央を割るように星が見えない帯に気づくだろう。これは、銀河系円盤の腕に沿って存在する暗黒星雲によって、遠方の星々が隠されているからだ。ところで、「いて座」方向には、ひときわ明るく星

の密集した領域がある。バーデの窓と呼ばれ、偶然、暗黒星雲に隠されず、銀河系バルジが「ちらり」と見えている領域だ。このすぐ上の暗黒星雲の遙か彼方に、私たち銀河系の中心天体 Sgr A\* がある。この天体は、巨大なブラックホールだと考えられている。いま、この天体にガス雲 G2 が接近中である。もし、ガス雲の一部が巨大ブラックホールに落ちると、「熱く」輝くはずだ。果たしてどうなるか、期待と不安の「熱い夏」を迎える。

撮影と文：大西浩次